

## 地域行事 出店やイベントで駅前大にぎわい 第9回合川駅春まつり

第9回合川駅春まつりが、6月2日に合川駅前広場で行われました。

駅舎内では、地元の春野菜や山菜、漬物などの販売、駅前広場では、内陸線グッズやイカ焼き、バター餅などの出店が並び、特設ステージでは躍動感あふれるよさこいダンスや長信田太鼓の迫力ある演奏に、会場は盛り上がりました。

最後には、恒例となったバター餅500個の餅まきが行われ、多くの来場者がステージ前に詰めかけ、両手を広げて餅を受け取っていました。



## 地域行事 優しい声に聴衆が聴き入る 朗読ボランティアやまびこ40周年コンサート

朗読ボランティアやまびこによる40周年記念朗読コンサートが、6月9日に北秋田市文化会館で行われました。

朗読ボランティアやまびこは、市広報などをCDに録音し、目の不自由な人たちに届ける活動を旧鷹巣町時代から全号欠かすことなく行っています。

朗読コンサートでは、市在住の寺田榮子さんの詩集「雪の雫」を、ピアノの生演奏とともに情緒豊かに朗読。落語絵本や樹木希林さんらの作品の朗読などもあり、聴衆の皆さんはじつくりと聴き入りました。



## 水防訓練 災害に備え基礎訓練を行う 令和元年度北秋田市水防訓練

令和元年度北秋田市水防訓練が、6月2日に米代川鷹巣橋下流の河川敷で行われ、消防団や関係者が訓練に取り組み、有事に備えました。

水防訓練は、出水時における初期の防災活動及び水防機関の士気の高揚と、水防技術の向上、水防体制の強化を図り、地域住民の安全を保持することを目的としています。

この日は約170人の参加者でシート張り工、釜段工、積み土のうの3工法のほか排水作業などの訓練が行われました。



## 地域行事 花から学ぶ思いやりの心 鷹巣小学校「人権の花」運動植栽式

令和元年度「人権の花」運動植栽式が、6月6日に鷹巣小学校(遠藤元博校長)で行われ、3年生から6年生の児童が協力し、花の苗520本を植えました。

「人権の花」運動は、次世代を担う子どもたちが、花を育てる活動を通して、命の大切さや相手への思いやりといった人権を尊ぶ気持ちを育むために行われています。

植え方の説明を受けた後、児童たちは花の苗を花だんや鉢に植え、命の大切さや思いやりの心を学びました。



## 地域行事 ヤマザクラが咲き誇ることを願い 地域包括連携協定に基づく植樹事業

北秋田市と秋田県信用組合との地域包括連携協定に基づく4回目の植樹事業が、5月18日に森吉山ダムの四季美湖畔公園周辺で行われ、関係者ら約170人が参加し、オオヤマザクラの苗木40本を植樹し環境保全の推進を図りました。

この植樹事業は締結した協定の趣旨のもと、地域社会の維持、発展の一環として実施されています。

参加者は、4、5人のグループを作り、額に汗を流しながらスコップで穴を掘り、苗木を丁寧に植樹し、豊かな森づくりの第1歩を担いました。



## 地域行事 夏山シーズンの幕開け 令和元年度竜ヶ森山開き

北秋田市と大館市にまたがる竜ヶ森の両市合同山開きが6月1日、竜ヶ森山頂で行われました。

この日は晴天に恵まれ絶好の登山日和となり、北秋田市側、大館市側から計71人が参加し、参加者は新緑を楽しんでいました。また、高齢の参加者もいましたが、年齢を感じさせない軽快さで登山をしている姿が見られました。

山頂では、宮司によるお祓い、参加者や関係者らによる玉串奉てんが行われ、今年一年の安全を祈願しました。



市内のいろいろな出来事を紹介します



## 防災訓練 有事の際には迅速な対応を 「県民防災の日」防災訓練

「県民防災の日」に合わせ、5月24日に市内各所で防災訓練が行われ、参加者は有事の際にとるべき行動を確認しました。

北秋田市文化会館で行われた訓練は、県内陸北部を震源とする震度6強の直下型地震が発生したことを想定して実施され、地域住民などが参加し、避難・通報訓練や、救急訓練などが行われたほか、消防による火災防ぎょ訓練が行われました。

また、地域住民は消防署員から、初期消火の説明と消火器を実際に使った訓練を受けました。

